

団体の紹介

パンドラの会では障がい者であっても、一般の労働者と区別することなく接するようにしています。

ただし、一般の会社では通常は解雇されるような勤務状況でも、NPO 法人として障がい者への配慮をしています。

家族が障がい者だからと言って甘やかすことがありますますが、自立するための支援としては問題なので、厳しく接するように努力しています。

立ち上げ当初は女性が多かったなので、障がい者が出来る作業が多い洋菓子店を運営することにより、接客などの一般の人とのコミュニケーションが出来ます。



この団体が生まれた理由



平成 8 年 10 月に障がい児を持つ親が集まって結成しました。

平成 12 年 4 月に養護学校の生徒を受け入れました。

平成 13 年 3 月に知的障がい者の小規模作業所として N P O 法人の認証を受けました。

平成 14 年に障がい者と雇用契約を結び、人によっては最低賃金の減額申請をしました。

平成 15 年の軌道に乗るまでは 5 年以上大変な苦労もありましたが目標に向かって皆で頑張りました。

今までの活動内容と今後の課題

今までの活動として洋菓子の製造と販売を行って来ました。主力製商品はチーズケーキ・チョコレートケーキ・パウンドケーキやクッキーで、「一般市場でも通用する品質の商品を適正価格で提供すること」をポリシーとして掲げています。

障害福祉サービス事業多機能型（就労移行支援事業・就労継続 A 型（時給を支払い）。刈谷市の委託事業として刈谷市独自の就労支援事業を行い、一般企業で働けるような道筋をつくりました。障がいの程度に合わせた多様な働く場所を地域の中に作っていかうと思います。

レストラン運営・・・雇用離職者支援。おいしい野菜の料理店「たか倉」を H22. 7/30 よりオープンしました。

雇用促進事業として、一般の雇用離職者及び障がい者の支援を行っています。

レストラン運営を始めるために、助成金を 2 年間受け取ることが出来るようになりました。

平成 16 年に洋菓子店の増築をするために、高齢・障害者雇用支援機構から助成金を受け取りました。

洋菓子店で 1,000 万円の借入をしたが、5 年で頑張っ返済しました。


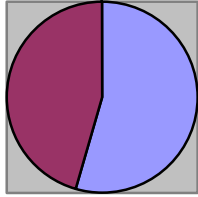
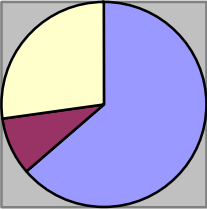
しかし、レストラン開店でまた 2,000 万円の借入をしました。

社会活動を NPO 法人として活動していくに当たり、関係者の負担軽減が課題だと思ひます。



県へのメッセージ

社会活動を行うNPO法人の現場の実情をよく見てほしいと思います。

事業者名	NPO 法人 パンドラの会		
所在地	〒448-0011 愛知県刈谷市築地町1丁目5-4		
電話	0566-25-3012		
FAX	0566-23-4373		
HP アドレス	http://www.npo-pandora.com		
メールアドレス	opandora@katch.ne.jp		
代表者	代表理事 岡部 扶美子		
参加者	<p>中心年代 30 代</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>女性 (内5名 障がい 者) 45%</p> <p>男性(内 14名 障がい 者) 55%</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>■ 男性(内14名 障がい者)</p> <p>■ 女性(内5名 障がい者)</p> </div> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ボランティア 27%</p> <p>非常勤 9%</p> <p>常勤 64%</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>■ 常勤</p> <p>■ 非常勤(内1名 県からの応援)</p> <p>■ ボランティア</p> </div> </div> </div>		

(最終校正日時 2010/12/14)